

今日から新しいシリーズを始めます。テーマは「教会とは」です。今、私たちは教会の今後の方向性について主に祈り求めています。そのことを祈り求めていく中で、もう一度、教会とは何であるかを御言葉から学ぶようにと導かれています。ですから、これからサンクスギビングまでの5週間をかけて、教会について見ていきたいと思っています。

Today we're going to start a new message series. The theme is “What is the church?” Right now, we have been praying and asking the Lord to lead us to JCCT's future direction. As we pray this, I was led to learn about what the Bible says about the church once again. So we'll take next 5 weeks until Thanksgiving to look into the church.



これは昨年のサンクスギビングの時に撮った写真です。みなさん、教会とは何でしょうか？私たちはよく自分が普段から集う教会を指して、「私の教会」と言ったりします。また、時に牧師の名前を出して、「誰々牧師の教会」ということもあると思います。

This is the picture of our last Thanksgiving fellowship. What is the church? We often call the church we regularly attend as 'my church'. Sometimes, we say “Pastor’s church”.



この写真を見てください。オバマ大統領とマッケーン氏の間にいるのは、カリフォルニア州にあるSaddleback教会のリック・ウォーレン牧師です。サドルバック教会という名は、今ではずいぶんと広範囲にわたって知られるようになりましたが、それでもその教会名を知らない人に紹介する時には、リック・ウォーレン牧師の教会と言ったりします。

Look at this picture. The man in between the president Obama and Senator McCain is Pastor Rick Warren from Saddleback Church in California. Saddleback Church is now very famous, but still when we introduce the church to someone who does not know the church, we often call it 'Pastor Rick Warren's church'.



次の写真は、今全米で最も礼拝出席者の多いといわれるテキサス州のLakewood教会のジョエル・オースティン牧師とビクトリア夫人です。彼らの場合はどうでしょうか？おそらく教会名よりも、ジョエル・オースティン牧師の名が、一般的には知られているのではないのでしょうか？

Next picture is Pastor Joel Osteen and his wife Victoria. He is the pastor of Lakewood Church in TX, which is known as the church with the most attendees in the United States. I believe most of people recognize the pastor's name rather than the name of the church.

では、そのように私たちが「私の教会」とか、「誰々牧師の教会」という時、そのことは教会の持ち主が私や牧師であることを意味しているのでしょうか？いいえ。それは、ある特定の地域教会を指す場合に、私たちがあえてそう言ったりするのであって、誰も教会が私個人のものであるとか、牧師のものであると考えている人はいないと思います。

When we say 'my church' or 'Pastor’s church', do we mean that the church belongs to us, or to the pastors? No, we just say so to identify specific local church. No one really thinks that those churches belong to some individuals, or their pastors.

では、教会はいったい誰のものでしょうか？誰が教会の持ち主であり、それを養い育てているのでしょうか？主イエスは今日のテキストの中でこう言われました。「わたしは...わたしの教会を建てます」。教会とは、主イエスのものです。つまり、主イエスが教会の主なのです。教会は、誰か個人のもので、牧師や執事会のもでもありません。それは主イエスのものです。世界中にある地域教会もみな主イエスのものです。もちろん、その中にはいろんな教派や教団があります。JCCTも北米ホーリネス教団に属しています。しかし、主イエスが「わたしの教会」といわれたのですから、教会はすべて一つ、主イエスの教会が存在するだけなのです。

Then, who owns the church? Who is taking care of it, and nurturing it? Jesus said, “I will build my church,.....” in today's Scripture. The church belongs to Jesus. In short, Jesus is the owner of the church. It's not for any individuals, or pastors or elders. It belongs to Jesus. All local churches in the world belong to Jesus. Of course there are many different affiliations or groups. JCCT belongs to OMS Holiness Church of North America. However, since Jesus said 'my church', all the churches are one, and it is Jesus' church.

使徒パウロは、第一コリント1章12-13節で次のようにコリントの教会の問題をあげています。「あなたがたはめいめに、『私はパウロにつく。』『私はアポロに。』『私はケパに。』『私はキリストにつく。』と言っているということです。キリストが分割されたのですか。あなたがたのために十字架につけられたのはパウロでしょうか。あなたがたがバプテスマを受けたのはパウロの名によるのでしょうか」。

Apostle Paul mentioned about the problem of the church of Corinth in 1 Corinthians 1:12-13; “What I mean is this: One of you says, 'I follow Paul', another, 'I follow Apollos', another, 'I follow Cephas', still another, “I follow Christ'. Is Christ divided? Was Paul crucified for you? Were you baptized into the name of Paul?”

コリントにある教会では、キリストとキリストの弟子たちと同じ立場に置かれていたというのです。それに対して、パウロは「キリストが唯一救い主であって、他の人はその弟子に過ぎない。人を救うことができるのは、キリストの名だけだ」と彼らを諭しているのです。「教会が主のものである」ということは、みな当然のこととして知っているかも知れません。しかし、どうでしょうか？ 私たちの心はいつも気をつけていないと簡単に間違った方へと向かってしまうのではないのでしょうか。

At the church in Corinth, they raised the position of Christ's disciples as same as that of Christ's. Paul is teaching them that “Christ is the only savior, and others are just His disciples. Only Christ can save men, and it can only be done in Christ's name.” We probably understand that the church belongs to the Lord as a sort of common sense. However, unless we're careful, it's easy for us to go toward the wrong direction.

主イエスに代わって誰か人が教会のかしらのように考えたり、教団が何か上からの力をもって教会をコントロールしているかのように考えることはないですか？ 教会は主イエスのものです。主イエスご自身がこれを建てられ、これを愛し養い育てられるのです。ですから、私たちはいつもそのことを心に留め、この方から目を離してはいけません。もし主イエスではなく、教団や人が自分たちの教会を建てるのであれば、それはもはや名ばかりの教会であり、主の教会でもなければ、主のものでもないのです。私たちは主の教会として、ともに主イエスの前に立たせていただきましょう。

Have you ever thought of other people as the head of the church, or thinking that the group or affiliation is controlling the church with a huge pressure? The church belongs to Jesus. Jesus Himself built, loved, and nurtured. Therefore we need to remember this and never look away from this fact. If we think we or the association built our church, it would be only its name and building, and it would not be His church. Let us stand in the presence of Jesus as the Lord's church.

さて、主イエスが「わたしの教会を建てる」と言われた時、主は「わたしはこの岩の上に」と言われました。これは主イエスが「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか」と弟子たちに尋ねられた時に、ペテロが代表して、「あなたは、生ける神の御子キリスト」と告白した直後に、主イエスが語られたことばです。「この岩」とは何でしょうか？ 「ペテロ」という名前は「岩」を意味するので、主はペテロという人の上にご自分の教会を建てるといわれたのでしょうか？

When Jesus said “I will build my church”, He said “on this rock”. This was spoken right after Jesus asked His disciples “Who do you say I am?” and Peter answered “You are the Christ, the Son of the living God.”. What is this 'rock' He was talking about? Did He say that He will build His church on Peter, since the name 'Peter' means a 'rock'?

ペテロという人は初代教会の時代にリーダーとして立てられ、豊かに用いられた神様の選びの器です。そういう意味で、ペテロが教会の土台となったということができるでしょう。けれども、ここでの「岩」とは、ペテロが告白した「あなたは、生ける神の御子キリスト」という信仰のことです。つまり、「イエスは、神の御子救い主」と告白するその信仰の上に、主はご自分の教会をお建てになると告げられたのです。教会は建物ではありませんし、人数が何人以上集まればそれで成り立つというものでもありません。ましてや、それらしき儀式や行事を守り行うことが、教会の成立条件でもありません。主の教会とは、「主イエスは、私の救い主」と信じるその信仰の上に、また信仰者たちによって建てられるものなのです。ですから、主イエスの教会なのです。

Peter was called to be the leader of the first church generation and used abundantly by God. In that sense, you could say that Peter became the foundation of the church. However, the 'rock' here means the faith Peter confessed: “You are the Christ, the Son of the living God”. In short, the Lord proclaimed that He will build His church on the confession of the faith, that “Jesus is the Son of God, the Savior”. The church is not the building itself, or mere gathering of people. Keeping the rituals and doing seasonal events are not the requirement of the church. The church needs to be built

upon the faith that is to believe that 'Jesus is my savior', and built by the believers. That's why it is the Lord Jesus' church.

では、どうしたら人はその信仰に至るのでしょうか？ペテロが主へのこの信仰告白に導かれた時の主イエスのことばをもう一度見てみましょう。「バルヨナ・シモン。あなたは幸いです。このことをあなたに明らかに示したのは人間ではなく、天にいますわたしの父です」(17節)。ペテロが主への信仰に至ったのは、決して人間のわざによるものではありません。それは天におられる神様が彼にそのことを明らかに示してくださったので、ペテロは主イエスが救い主であると信じ、告白できたのです。

Then, how can we get to have that kind of faith? Let's look at the word of Jesus when Peter was led to this confession of faith. "Blessed are you, Simon son of Jonah, for this was not revealed to you by man, but by my Father in heaven." (verse 17) Peter did NOT come to this faith in Him by human works. He could believe and confess that Jesus was the savior, because God in heaven revealed it clearly to him.

このことは私たちにも同じことがいえます。私たちが主イエスへの信仰に今立っているのは、愛の神様が私たちにそのことを明らかに示して下さったからです。それは決して私たちが生まれながらにすごい人だからでも、何か私たちの努力が実ったからでもありません。ただ主の恵みによるのです。聖書は次のように教えています。「ですから、私は、あなたがたに次のことを教えておきます。神の御霊によって語る者はだれも、『イエスはのろわれよ。』と言わず、また、聖霊によるのでなければ、だれも、『イエスは主です。』と言うことはできません」(I コリ12:3)。私たちが主イエスへの信仰に導かれたのは、主の御霊の働きによるのです。人のわざではありません。ここに誰も自分の信仰を誇る事ができない理由があります。

This applies to us, too. The reason why we can stand on the faith in Jesus today is because God's love revealed it to us. It is not because we were born great, or because of our works. It's only because of God's blessing. The Bible says, "Therefore I tell you that no one who is speaking by the Spirit of God says, 'Jesus be cursed,' and no one can say, 'Jesus is Lord', except by the Holy Spirit."(1 Corinthians 12:3) We were led to the faith in Jesus by the Holy Spirit, not by the work of the men. Here's another reason why we should not boast our faith.

神様が「主イエスが救い主」であることを私たちに示してくださるといふ中に、私たちは神様の選を見る事ができます。つまり、私たちが神様を選んだのではなく、神様が私たちを選んで下さったのです。もしそこに神様の選がなければ、私たちはどうなっているのでしょうか？人間の知識に限界があるように、私たちは主イエスの十字架や復活の意味が理解できなかったことでしょうか。主イエスが誰かわからなければ、その父である天地万物の創造主である神様のことも知ることはなかったでしょう。そうすると「罪の赦し」や「永遠のいのち」といった主の救いを誰も受ける事ができません。救いがなければ、肉体の死がこの世の終わりとなってしまい、その先は全くの暗闇となってしまいます。また、この世においては欲と罪の奴隷となり、霊的にも肉体的にも死んだ状態となるのです。そのような中で果たして希望が見出せるのでしょうか？

Since God reveals to us that 'Jesus is the Savior', we can see that it is God who chooses. We did not choose Him, He chose us. If God did not choose us, what would have happened? Since our human knowledge is limited, we would not be able to understand Jesus' cross or the meaning of His resurrection. If we did not understand who Jesus was, we would not have understood God, who is the creator of heavens and the earth. Then no one can receive the Lord's salvation, such as 'forgiveness of sins', 'everlasting life'. If there was no salvation, our physical death would be the end of the world, and it would be just darkness after our physical death. We would also be a slave to greed and sin, and we would have been dead spiritually and physically. Do you think you can find hope in that situation?

主イエスは私たちをその死の状態からいのちの状態へと移すために、ご自分のいのちを罪の代価として支払って下さったのです。第一コリント7章23節に「あなたがたは、代価をもって買われたのです」(I コリ7:23)と書かれておりです。ですから、主によって買い取られた私たちはもはやサタンや死の奴隷ではなく、キリストの奴隷となったのです。それが「御子イエスは私の救い主である」と告白する信仰の意味です。主への信仰に導かれた者はみな主イエスのしもべであり、主イエスのものとされているのです。

Jesus paid His own life as a ransom for our sins, so that our death can be transformed into life. Just as 1 Corinthians 7:23 says, "You were bought at a price". Therefore, when He bought us, we were no longer slave to Satan or death, but

slave to Christ. That is the meaning of the confession of the faith; “Jesus God's Son is my Savior”. All who were led to faith in Jesus are servant to Jesus, and are His possession.

この信仰に生きる人々の群れが主イエスの教会です。主イエスは神様の選びと救いの計画に基づいて、ご自分に与えられたすべての人々を救いに導き、教会としてお建てになったのです。ですから、私たちが主のものである限り、主はご自分の教会を決して見離さず、お捨てになりません。主の教会は建ち続けるのです。神様はご自分で贖ったご自分の民を知っておられますから、大いなる祝福と責任をもって私たちを導いて下さるのです。今日、主イエスは言われます。「あなたがたはわたしのものだ。わたしがあなたがたを贖った。あなたがたはわたしの教会だ」と。この方の御心と導きを求めて、ともに祈り求めていこうではありませんか。

The group of people who live in this faith is His church. Based on God's choice and the plan of His salvation, Jesus led all who were given to Him to salvation and built His church. Therefore, as long as we were His, He will never give up or abandon His church. His church stands forever. God knows His own people whom He redeemed, so He leads us with great blessing and responsibility. Today, Jesus says, “You are mine. I redeemed you. You are my church.” Let us pray and seek His will together.

最後にイザヤ書43章1－3節を読みます。これは神様が預言者イザヤを通してイスラエルに語られた御言葉ですが、ここで神様がどういうお方であるかを見ることができます。「だが、今、ヤコブよ。あなたを造り出した方、主はこう仰せられる。イスラエルよ。あなたを形造った方、主はこう仰せられる。『恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。わたしが、あなたの神、主、イスラエルの聖なる者、あなたの救い主であるからだ。…』」。

Finally let me read from Isaiah 43:1-3. This is God's word spoken through prophet Isaiah to Israel. We can see who God is from those verses; “But now, this is what the Lord says- he who created you, O Jacob, he who formed you, O Israel: Fear not, for I have redeemed you; I have summoned you by name; you are mine. When you pass through the waters, I will be with you; and when you pass through the rivers, they will not sweep over you. When you walk through the fire, you will not be burned; the flames will not set you ablaze. For I am the Lord, your God, the Holy One of Israel, your Savior.....”